



2020年10月29日

各 位

会社名 明治海運株式会社
 代表者名 代表取締役社長CEO 内田 和也
 (コード番号 9115 東証 第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 水野 敏郎
 電話番号 (03) 3792-0811

特別損益の計上および2021年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期連結会計期間において、特別損益の計上を見込むとともに、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月15日に公表しました2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせします。

記

1. 特別損益の計上について

2020年7月31日に公表しました持分法適用関連会社の異動(連結子会社化)により、負のれん発生益582百万円を特別利益に、段階取得に係る差損455百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 2021年3月期 連結業績予想数値の修正

(1) 第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,000	200	100	400	12.22
今回修正予想 (B)	19,267	996	711	396	12.10
増減額 (B-A)	267	796	611	△4	—
増減率 (%)	1.4%	398.0%	611.0%	△1.0%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	21,090	2,069	1,592	668	29.04

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績予想について、当初想定為替レートを1US\$=105円としていましたが、想定より円安に推移したこと、費用面では船費の減少等もあり、売上高、営業利益、経常利益は増加を見込んでおります。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、上記1.の特別損益の計上及び、各段階の利益増に伴う非支配株主に帰属する四半期純利益の増加により、最終の利益は予想並みを見込んでおります。

なお、通期連結業績予想につきましては、今後の為替状況等の不確定要素があるため、現時点では前回予想を据え置くことと致しました。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表致します。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

以 上